

CSR REPORT

2023



Good Quality

Reasonable Price

Good Cleanliness

Good Service





三位一体の信頼と融合により

地域社会に貢献する

(丸久グループ経営理念)

平素は、丸久グループに格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。
当レポートでは、当社の2023年度の社会貢献活動についてご報告いたします。

2023年度は、新型コロナウイルス感染症が「5類」へ移行され、人流の回復がみられるようになった一年でした。一方で、私たちの生活は、様々な物価上昇の影響を受け、下振れへと変化し、厳しいものになってきていることと思います。このような環境のなかでより一層、社会全体で助け合う活動の重要性が高まっています。

当社においても、今後も引き続き、SDGsの活動（貧困問題の解決、廃棄物の削減、リサイクルの推進など）地域社会への貢献活動、地産地消に積極的に取り組んでまいります。地域に根ざすスーパーマーケットとして、お客様に安心してご利用いただけるお店づくりと、従業員が安心して働ける職場環境づくりを進めてまいりますので、ご支援賜りますようお願い申し上げます。



株式会社 丸 久

代表取締役社長 田中 康男

店舗でのSDGsへの取り組み

省エネ・CO₂排出量の低減化

2023年度は、2024年3月にアルク長門店（山口県長門市）を出店、2023年7月にアルク大内店（山口県山口市）および同年11月にアルク琴芝店（山口県宇部市）の2店舗を改装しました。SDGsへの取り組みとして、改装店舗では、冷凍機器をより環境負荷の少ないR448A冷媒設備に入れ替えや、冷ケース照明のLED化により、省エネ・CO₂の排出量の低減化を進めています。また、トレーやペットボトルの店頭回収をはじめとしたリサイクル推進など地球環境に配慮した店づくりを行っています。



アルク長門店



アルク大内店店内



アルク大内店リサイクルBOXコーナー



アルク琴芝店

地産地消

地産地消の取り組みとして、地元のJAとの連携を図り、農産物を地元生産者から直接仕入れることにより「採れたての鮮度抜群の商品」を充実した品揃えで展開しています。丸久グループでは県産品の販売拡大に取り組む「販売協力店」に40店舗を登録し地産地消を進めています。



アルク琴芝店 地産地消コーナー



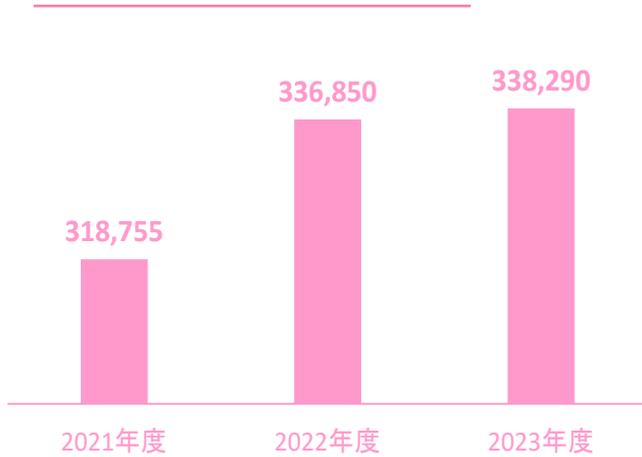
アルク大内店 地産地消コーナー

Stores

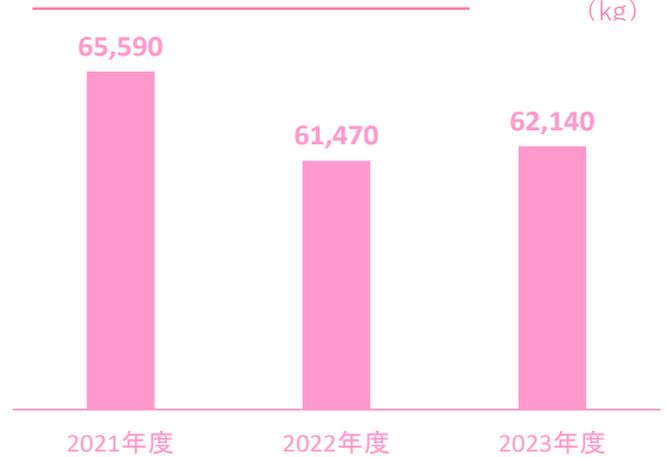
リサイクルの推進（2023年度の回収量／過去3年間の推移）

店頭で容器別にリサイクル資源を回収して資源の再利用を促進しています。

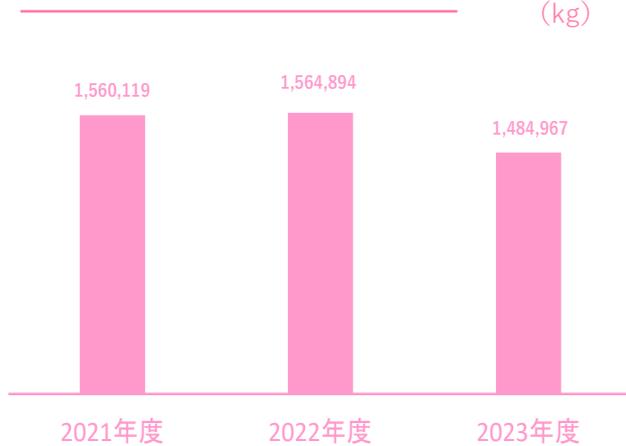
食品トレー



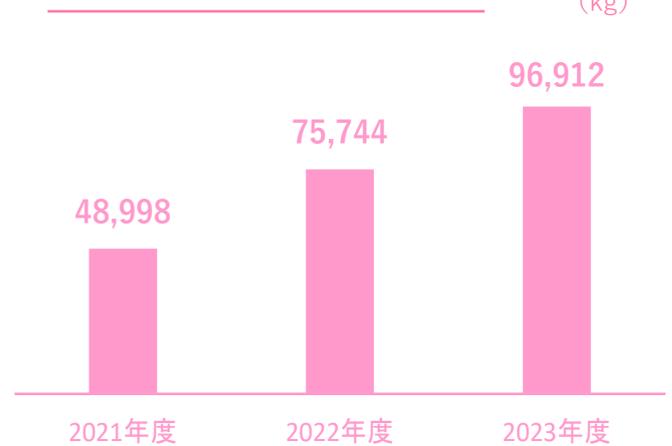
牛乳パック



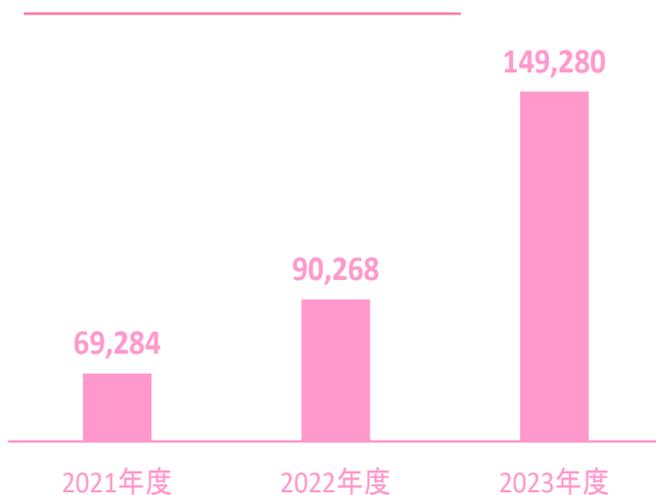
古紙



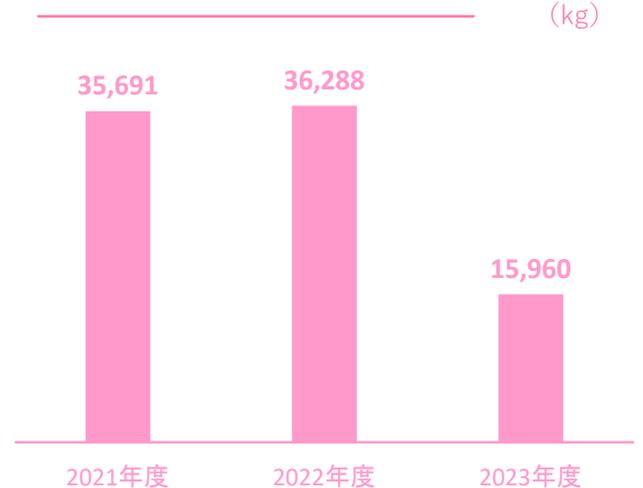
缶



ペットボトル



ペットボトルキャップ



フードバンク活動（フードバンク団体／子ども食堂への協力）

当社は2017年1月からフードバンク事業への協力をスタート。この事業を通じて、食品ロスの削減をはじめ、こども食堂の支援・子どもの居場所づくりの活動支援などの社会課題の解決に取り組んでいます。

フードバンク

「食品銀行」を意味する社会貢献活動です。まだ食べられるのに、様々な理由で処分されてしまう食品を必要とされている施設や人に届ける活動のこと。

支援者



フードバンク



お届け先

- ・子ども食堂
- ・児童養護施設
- ・支援施設・福祉施設
- ・女性シェルターなど

フードバンク活動

店舗で変形・パッケージ破損した常温商品などを提供



当社からの年間提供量

5, 581 kg

フードバンクポスト

寄付する商品を気軽に持ち寄れるようにコミュニティの場所にポストを設置



当社店舗設置ポストの年間回収量（34ヶ所）

7, 820 kg

こども食堂

子どもがひとりでも安心して来られる無料または定額の食堂。食卓のだんらんを通じ、地域のつながりを生むことも目的とした場所。



食堂でお使いいただく青果・果物などを当社店舗からご提供しています。

年間提供量

3, 403 kg



子育て支援への取組み

フードバンクへの商品寄贈

2023年12月、北九州市における子ども食堂の支援に向けた取り組みに関する協定に基づき、経済的困難を抱える子ども・子育て家庭等の年末年始の食事を支援するため、NPO法人フードバンク北九州ライフアゲインに商品を寄贈しました。当社は日頃からフードバンク活動を強く支援しています。



子育て支援団体への食材提供



経済的困難を抱える子ども・子育て家庭等を支援する山口県下関市の団体「モッテイキーネ」に青果の食材提供を開始しました。「モッテイキーネ」は2カ月に1度食材を配布する個人団体で、2023年9月から活動をスタート。当社は11月からアルク彦島店の青果部より、食材の提供を開始し継続しております。その他、当社は65ヶ所のこども食堂などの団体に食材提供を実施しています。

下関市妊婦さん応援パックの寄贈

2020年から毎年、妊婦さんを応援するためNPO法人下関子ども・子育てネットに、「妊婦さん応援パック」を寄贈しています。助産師さんが選んだ妊娠中に食べやすい商品を詰め合わせたパックです。



森永製菓 inゼリー エネルギー 180g
山口農協直販 萩夏みかん缶詰 295g
カクサ 国産魚介金のだしパック 12袋入
AGF ブレンディスティック カフェオレカフェレス 6本入
サトウ食品 サトウのごはん 新潟産こしひかり200g×3食入



Childcare Support

食育活動

2023年度は、2ヶ所のこども園・保育園で食育体験ツアーを実施しました。地域の健康な食生活のお手伝いを行ってきた当社の取組の一環で、2006年より5 A DAY（ファイブ・ア・デイ）協会に加盟し、様々な小学校および幼稚園・保育園で活動を行っています。正しい食生活の習慣は、幼い時期から野菜や果物の大切さを知ってもらうことが重要だと考え、栄養士の先生からのお話、サラダの簡単調理や試食などを通して、バランスのとれた食生活の重要性を学び、野菜や果物に親しみをもってもらいたいことを狙いとしています。イベントには、子供に人気の当社の食育キャラクターの「いくまるくん」も登場し、園児たちに喜ばれています。



児童画コンクール



62回目の開催となった「児童画コンクール」には、山口県内から5,359件の応募がありました。毎年「家族にありがとう」というテーマで、年少から小学6年生までを対象に、家族での思い出のひとコマを描いていただいています。審査は山口県造形教育研究会にお願いし、特別賞12作品を選出いただきました。このような児童画コンクールの活動を通じて幼児・児童の情操教育を応援しています。

ベルマークの寄贈

2023年6月から7月に実施したキリンビバレッジ商品のベルマークで応募すると景品が当たるという「丸久グループ×キリンビバレッジ共同企画キャンペーン」および店頭で回収したベルマーク64,429.4点を、創立100周年を迎えた宇部市立神原小学校へ寄贈しました。寄贈したベルマークは、より良い教育環境づくりにお役立ていただけます。



地域との連携

地域スポーツ振興への取り組み

当社では、長年スポーツ振興に寄与すべくスポーツイベントに協賛しています。2023年度に主催したスポーツイベントは下表のとおりです。



第32回マルキュウカップ山口県ママさんバレーボール選手権大会



第39回マルキュウ・S&B杯ちびっ子健康マラソン大会

5/12	第34回 丸久杯 親睦ゲートボール大会
6/20	第5回 マルキュウカップ グラント・ゴルフ大会
7/2	マルキュウ ポリスエットカップ in YAMAGUCHI 2023 (テニス)
9/10	第32回マルキュウカップ山口県ママさんバレーボール選手権大会
10/15	第18回オータムマルキュウカップ2023 (テニス)
10/28	第39回マルキュウ・S&B杯ちびっ子健康マラソン大会
11/23	マルキュウカップ第38回山口県小学生バレーボール選手権大会

プロバスケットボールチーム「山口パッツファイブ」とスポンサー契約締結



2023年10月2日付で山口パッツファイブとスポンサー契約を締結しました。バスケットボールは、NBAの普及と日本人選手の活躍などもあり、競技人口はこの20年間で140%以上増加している若年層に人気のスポーツになっています。当社は、これまでアマチュアスポーツについては、子どもから成人までさまざまな競技に支援を行ってきましたが、地域のプロスポーツへの協賛は行っておりませんでした。

地域で信頼される企業として、地元のプロスポーツと共に地域活性化に貢献したいと考え、山口パッツファイブチームとスポンサー契約を締結し、地域のバスケットボールの普及と競技レベルの向上を支援し、地域スポーツの発展と地域の活性化を促進したいと考えています。



山口パッツファイブ選手の丸久本部ご訪問

山口県立大学と包括連携協定締結

携協力に関する協定 調印式



8月1日に、公立大学法人山口県立大学と包括連携協定を締結しました。これは当社が自治体や大学と連携し、地域の活性化に向けた活動を積極的に行うもので、2012年6月の山口県と協定締結して以来、地域に根差すローカルスーパーマーケットとして、より地域の方のニーズに沿った営業活動や社会貢献活動を行うために、山口県内の自治体や団体との協定締結を進めています。今回、大学としては山口大学に続き2校目の締結となりました。

山口県立総合医療センターと災害時における非常用品調達に関する協定締結

2024年2月6日に、地方独立行政法人山口県立病院機構 山口県立総合医療センターと「災害時における非常用品調達等に関する協定」を締結しました。この協定は、地震、津波、豪雨、台風等による災害が発生した際に、当社から山口県立総合医療センターへ非常用品が円滑に配送され、災害の急性期における被災地域での医療救護活動が機能的かつ持続的に行われることを目的としたものです。また、協定締結時の記念品として発電機1台を寄贈しました。5.5kWの電力を供給でき、200Vの電源として利用できることから、国際緊急援助隊の医療チームが、トルコ地震の救援の際に使用するなど、災害時に様々な用途で使用できるものです。



防府天満宮へ災害時備蓄水を寄贈

11月に防府天満宮監修の「防府天満宮の水」を災害備蓄水として、500ml×24本100ケース（1年分）を防府天満宮に寄贈しました。また、当社で販売するこの水の販売額の一部（1本につき10円）を寄付する協定を締結しました。今後も万が一の地域の有事の際に備えて、しっかりとした支援を行っていきたいと考えます。



環境問題への取組み

海洋プラスチックごみのアップサイクル事業

この事業は、2021年度に山口県の呼びかけにより始まったもので、海洋プラスチックごみ問題を、県民・行政・民間企業が一体となって考え行動するSDGsの取組で、大きく3つのアクションからなります。①多くの県民ボランティアにご協力いただき「海岸清掃」、②回収したポリタンクを海色の買い物かごに生まれ変わらせる「アップサイクル」、③できあがった買い物かごをスーパーマーケットに導入し、日常における気づきを与えエコなライフスタイルを提案する「エシカル消費」です。今年度も、5月に当社社員を含む、約400名で一斉海岸清掃を行い、ゴミの総量は約2.9トンとなり、青色ポリタンクは78個を回収できました。この青色のポリタンクは、細かく砕かれペレットというプラスチック製品の原料にリサイクルされ、アップサイクル買い物かごに生まれ変わります。12月には、制作された3,200個の買い物かごが、アルク小郡店・アルク下松・アルク琴芝店・アルク長門店に導入されました。これにより、このアップサイクルかごの当社導入店舗は12店舗となりました。



2023年12月8日 アップサイクル買い物かご導入セレモニー（アルク小郡店）

ONE FOR OCEAN

みらいの美しい海へ

丸久は、SDGs活動の一環として、行政、市民の皆様との協力の下、協賛企業とともに、山口県の海岸に漂着する海洋プラスチックを原料の一部にして、海色の買い物かごを作製し、店舗に導入しています。

回収したポリタンク

破碎

ペレット

アップサイクル

海洋プラスチックを原料の一部に使用した買い物かご

アップサイクル 買い物かご導入

2021年導入店舗

- ① アルク美店 ... 800個
- ② アルク安房店 ... 400個
- ③ アトラス萩店 ... 850個

2022年導入店舗

- ④ アルク防府店 ... 750個
- ⑤ アルク西宇部店 ... 600個
- ⑥ アルク徳山中実店 ... 500個
- ⑦ 中実一斗平田店 ... 350個
- ⑧ サムート番吉店 ... 230個
- ⑨ センザキッチン ... 200個
- ⑩ 道の駅阿武町 ... 120個

2023年導入店舗

- ⑪ アルク長門店 ... 600個
- ⑫ アルク琴芝店 ... 900個
- ⑬ アルク下松店 ... 900個
- ⑭ アルク小郡店 ... 800個

ONE FOR OCEAN
取り組み紹介HPはこちら！

Environmental Issues

食品トレー回収・リサイクルの啓発活動

2022年度より、山口県内全店舗の精肉トレーの一部に、岩国高校生徒が考案した、海洋プラスチック削減を促すオリジナルデザインの食品トレーを導入し、食品トレーの回収・リサイクルを通じた海洋プラスチックごみ問題の啓発に取り組んできました。2023年11月には、今年度、全店の精肉コーナーの一部にトレーを導入したことをきっかけに、幅広く食品トレー回収とリサイクル活動の啓発ができればと考え、店頭での啓発活動を行いました。



財務活動による環境への取り組み

当社は2022年度に、株式会社山口銀行と山口県内初となる「グリーンローン」の借入契約を行いました。「グリーンローン」は、企業の地球温暖化などの環境改善に向けた取り組みについて、その効果を外部評価機関からの評価を取得し借入を行うものです。当社の取り組みは、店舗の冷蔵冷凍設備を省エネルギー性能が高く、オゾン層への影響のない冷媒を用いた機器への入替を進めていることへの評価をいただいています。「グリーンローン」を利用した機器の入替実施は、18店舗となり、2023年度1年間の効果については、入替実施前と比較して電力使用量が28.8%減少（前年比2.2P改善）、CO₂排出量は、1,990トン削減（前年比488トン削減増）が図れました。

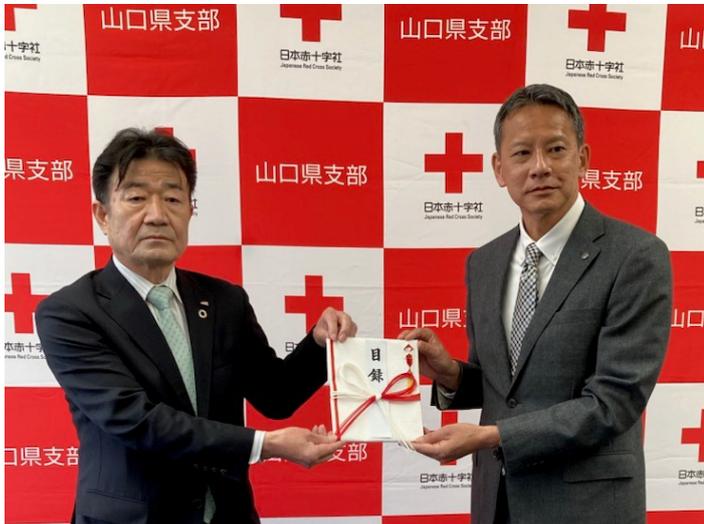


【資金運用による植樹支援】

脱炭素社会の実現に向けた取り組みである『樹を育て、未来を託す「みんなで育む明日への森」』の植樹プロジェクトに関わるファンド（投資信託）を購入し、その運用収益の一部がその植樹プロジェクトに充てられています。

募金活動／災害救援

「2023年トルコ・シリア地震」への対応



2023年2月6日にトルコ南東部を震央として発生した「2023年トルコ・シリア地震」について、2023年2月9日から3月15日まで店頭募金を実施いたしました。多くのお客様より寄せられた救援金と当社からの救援金合わせて、200万円を4月5日に日本赤十字社山口県支部に寄託しました。

「令和5年6月30日からの大雨」への対応

山口県をはじめとする「令和5年6月30日からの大雨」に際しては、豪雨による川の氾濫で水道施設が被害に遭った下関市で、給水に役立てていただくため7月5日及び6日に下関市上下水道局に飲料水2ℓを1800本と500mlを2400本寄贈しました。また2023年7月12日～31日まで実施した店頭募金で、お客様より寄せられた救援金と当社からの救援金合わせて30万円を8月23日に日本赤十字社山口県支部に寄託しました。



ハワイ州マウイ島山火事災害への対応



山口県と姉妹連携先である米ハワイ州マウイ島山火事による被災を受けて、8月16日～9月25日まで店頭募金を実施しました。8月26日には、アーク防府店にて山口県議会と山口県立防府商工高等学校で募金活動の声掛け運動を行いました。お客様より寄せられた救援金と当社からの救援金を合わせた100万円について、10月6日に山口県議会の柳居俊学議長に寄託し、山口県議会を通じてハワイ州へお渡しいただきました。

Fundraising Activities

24時間テレビチャリティ募金



8月1日から8月31日までの間、店頭募金を実施した日本テレビ主催の24時間テレビ「愛は地球を救う」チャリティー募金を当社からの募金とを合わせて50万円、10月5日に山口放送株式会社 林延吉社長へお渡ししました。この募金は、24時間チャリティー委員会を通じて、災害援助、福祉支援、地球環境保護支援などに使われます。多くのご協力、誠にありがとうございました。

「LOVEやまぐちプロジェクト」について

『LOVEやまぐちプロジェクト』とは、2013年7月に、当社と共同募金会とで覚書を締結しスタートした、協力企業と共に寄付つき商品を展開する企画です。マルキュウグループ各店舗で、販売した対象商品1点につき2円を県の共同募金会に寄付しますが、さらにそこから販売店舗のある市町ごとに寄付が振り分けられ、それぞれの市町の福祉サービス向上や環境保全などひろく社会貢献として役立てられています。



LOVEやまぐちプロジェクト

～山口を良くする買い物をしませんか?～

『寄付つき商品』購入ご協力により集まった寄付金寄託のご報告

企画内容主旨
寄付つき商品・サービスなどを、丸久グループ内の店舗で販売し、売上の一部が赤い羽根共同募金に寄付される「LOVEやまぐちプロジェクト～山口を良くする買い物をしませんか?～」というお客様参加型募金によりお客様のお住まいの市町の福祉サービスや環境整備などに役立てるものです。

募金百貨店プロジェクト
赤い羽根共同募金

寄付額1点につき2円

販売総数 104,370点

募金総額 208,740円

全額県共同募金会へ寄託いたしました。この募金は県内の市町にある県共同募金各支会へ販売実績に応じて分配され、それぞれの地域を福祉をよくなる活動に使われます。多くのご協力ありがとうございました。引き続き開催しておりますのでご協力お願いします。
株式会社 丸久

対象期間 2023年 1月～3月

ココ・コーラ

① いろはす PET 540ml
 ② いろはすもも PET 540ml

対象期間 2023年 5月～7月

井村屋

① ゴールド肉まん
 ② 抹茶クリーム大福(つぶあん)4コ入り
 ③ 大福(つぶあん)4コ入り
 ④ きなこおはぎ(つぶあん)4コ入り
 ⑤ あん入黒糖わらび餅(こしあん)4コ入り
 ⑥ 井村屋謹製餡ぱん
 ⑦ 井村屋謹製pizzaぱん

対象期間 2023年 5月～6月

あそびましょ。AKAGI

赤城乳業 ① ソフ 北海道ミルクにら
 ② ソフ 富良野メロン

対象期間 2023年 5月～7月

ニッスイ

① ちゃんぽん
 ② 若鶏の竜田揚げ

対象期間 2023年 6月～7月

旭化成

クックパークッキングシート
 ① M 25cm×5m ② L 30cm×5m
 ① クッキングシート
 ② クッキングシート

これまでの寄付累計額 (2013年7月～2023年8月) **7,641,210円**

参加企業:40社 対象商品:220商品